

「
226
3129
5000
」

TSUTSUMU
SAIFUKU
GOSEN

9月4日
本格デビュー

日本一のニットの産地、新潟 五泉のサイフク 人気ポンチョ「mino」に続く新ニットブランド ヒトと暮らしをニットでつつむ「226(つつむ)」

10月10日、ファクトリーツアー開催

編んで溶かして軽くする「くうきをつつむ」も発表予定！

1963年に創業。社内生産効率を90%以上まで高めた一貫体制のニット専門メーカーとして、日本一のニットの産地である新潟県五泉市に工場併設する有限会社サイフク（所在地：新潟県五泉市、代表取締役：斉藤千佳子）は、2012年に立ち上げたポンチョブランド「mino（みの）」に続く2つめの自社ブランドとして「つつみたい。」をコンセプトにニットの総合ブランドである「226（つつむ）」を発表いたします。

ブランディングに関しては、株式会社フレーム（新潟県新潟市）の石川竜太氏と共に製作。ヒトと暮らしをニットでつつんで、心地よくユーモアあふれる毎日へと導くことをテーマに、30代～60代の男女をメインターゲットとし、頭・手足・お腹など大事なカラダの一部から、インテリアなど生活を彩るプロダクトまで、全てのものを、楽しい工夫でつつみます。糸の種類や編み方によって無限に広がる楽しくも奥深いニットの世界で、長年培ってきた編みのノウハウを用いて、様々なアイテムをつつむことで、新しいニットの可能性を模索してまいります。

現在、「おなかをつつむ」「かたをつつむ」「てをつつむ」ですが、2019年9月4日から3日間開催の展示会「大日本市」にて、さらに新アイテムを加え、本格デビューいたします。また、10月10日のニットの日には、新潟県五泉市の当社工場で、プレスツアーを企画しておりますので是非ご参加ください。



つつみたい。

ヒトと暮らしをニットでつつんで、心地よくユーモアあふれる毎日へと導くこと。

それがこのブランドのコンセプト。

頭・手足・お腹など大事なカラダの一部から、インテリアなど生活を彩るプロダクトまで、すべてのものを、楽しい工夫でつつみます。

226は「つつむ」、

3129は当社社名の「サイフク」、

5000は地名「五泉」を表しています。

ファクトリーツアーのご案内

日時：2019年10月10日（木）

場所：新潟県五泉市 ※交通費支給

集合：11:50にJR五泉駅（東京9:12発を推奨）

解散：15:38にJR五泉駅（東京19:00着を推奨）

コンテンツ：新潟や五泉の食材を使用したお食事・概要説明・

ニット工場見学・体験・お土産など

発表：「226」新商品・編んで溶かして軽くする「くうきをつつむ」など

登壇：常務取締役 斉藤佳奈子・フレーム 石川竜太氏

対象：プレス関係者様（※媒体等での紹介をご検討いただける方を対象とさせていただきます）

予約：以下よりエントリーをお願いいたします。

定員がございますのでご了承ください。

<http://bit.ly/2JoseRH>

※時間は変更になる場合がございます。

ご参加の方にはあらためてご連絡いたします。



おなかをつつむ

おなかをしっかりとつつみながらも、しめつけず、しなやかに伸びる編み地です。「はいていないようなはき心地」…そんな不思議な軽さは、おなかで支えることで実現しました。糸は、特殊な二層構造のかさ高の綿を使用しました。甘い撚りをかけた芯糸に、超長綿を巻いています。軽くて柔らかい綿の肌ざわりを、素肌で感じてください。ワイドタイプと、レギンスタイプの2つの形をご用意しました。ネットを使い、洗濯機で洗えます。最新の編み機「ホールガメント」で編み、カットロスゼロを実現しました。

サイズ：ワイドタイプM ¥9,000 (+tax) H88cm

ワイドタイプL ¥9,500 (+tax) H95cm

レギンスタイプM ¥9,000 (+tax) H103cm

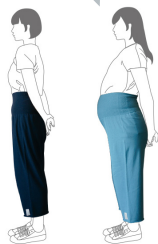
素材：綿96% ポリエステル3% ポリウレタン1%

色：オフホワイト・ライトブルー・ネイビー

MADE IN JAPAN



妊婦さんもラクラク。



てをつつむ

たくさんの柄で、わくわくニット選びを。ニット工場に眠るたくさんの柄や糸を使って、宝さがしのような気分でつくりました。手首をしっかりとおためながらも、指先は自由に使えるアームカバーです。

色柄：長い歴史の中で生まれた柄は無限大

サイズ：フリー

MADE IN JAPAN



かたをつつむ

細かいケーブル編みが特徴の、かたをあたためるケープです。両脇にスリットを入れ、動きやすい形状に。衿は前後で使えるデザインです。キッズ用と一緒に、親子おそろいでお使いいただけます。

サイズ：大人用／H33cm×W56cm ¥8,500 (+tax)

子供用／H23cm×W45cm ¥7,500 (+tax)

素材：毛 100% MADE IN JAPAN

カラー（大人用）：レッド・イエロー・ネイビー・キャメル・グレー

カラー（子供用）：レッド・イエロー・ネイビー

MADE IN JAPAN



発売日：2019年9月6日

販売店舗：自社オンラインストア <https://226-knit.com>

楽天市場店 <https://www.rakuten.co.jp/mino-knit/>

五泉市について

古くから湧き水や地下水に恵まれた土地。豊富な水資源を利用し、250年程前より絹織物の生産が始まりました。絹の美しい光沢やしなやかさを生み出す精練という工程には、良質な水が欠かせません。着物から洋服へと変わる時代の流れの中で、織物からニット製造へと発展。繊維の街として長く続き、五泉市は「日本一のニット産地」となりました。多くのアパレルメーカーのご要望に応え、品質の良い「made in Japan」のニットを日々生産しています。



226ブランドマネージャー

齊藤 佳奈子 有限会社サイフク 常務取締役

ニットメーカーに生まれ、ニット・糸に囲まれて育つ。2012年、初の自社ブランド「mino」を立ち上げる。「NHK WORLD」にて取り組みを紹介。現在「Makuake」にチャレンジ中。



226 ロゴデザイン

石川 竜太 株式会社フレーム 代表取締役

新潟県三条市生まれ。既成概念にとらわれず常に新しい仕組みや仕掛けを考え、新しい価値観を生み出すコミュニケーションを創り出すべく商品・ブランド開発、広告制作、C.I・V.I計画、SPなど、デザイン全般にあたる。日本タイポグラフィ年鑑「グランプリ」「ベストワーク」、pentawards部門最高賞「platinum」、A' Design Awards部門最高賞「platinum」など受賞多数。
<http://frame-d.jp/>

【会社・商品に関するお問い合わせ先】 有限会社サイフク 担当：斉藤佳奈子

住所：959-1837 新潟県五泉市寺沢1-6-37

TEL：0250-43-3129 MAIL：info@saifuku-knit.jp <http://www.saifuku-knit.jp>

<https://226-knit.com>（8月末頃公開）

【取材・掲載に関するお問い合わせ先】 株式会社SUZU PR COMPANY 鈴江恵子

TEL：080-6390-8284 MAIL：suzue@suzu-pr.com URL：<http://suzu-pr.com>